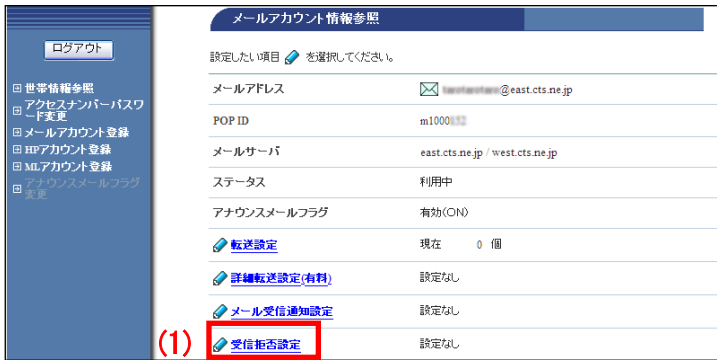
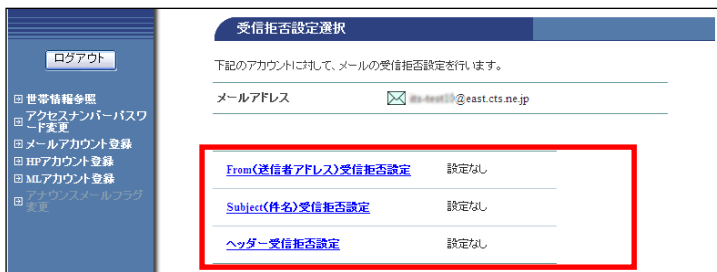


4.4.5. 受信拒否設定

メールアドレス、メールの件名、一部のメールヘッダの条件を指定して、特定のメールを受信拒否できる無料のオプションサービスです。受信拒否したメールは、「どこでもメール」の迷惑メールフォルダへ隔離されます。迷惑メールチェックサービスとの併用が可能です。



(1) 「メールアカウント情報参照」画面の「受信拒否設定」リンクをクリックします。



(2) 各受信拒否設定の選択画面が表示されます。

- 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」をする 24 ページへ
- 「Subject (件名) 受信拒否設定」をする 27 ページへ
- 「ヘッダー受信拒否設定」をする 28 ページへ

● 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」をする

(1) 「受信拒否設定選択」画面で「From(送信者アドレス)受信拒否設定」リンクをクリックします。

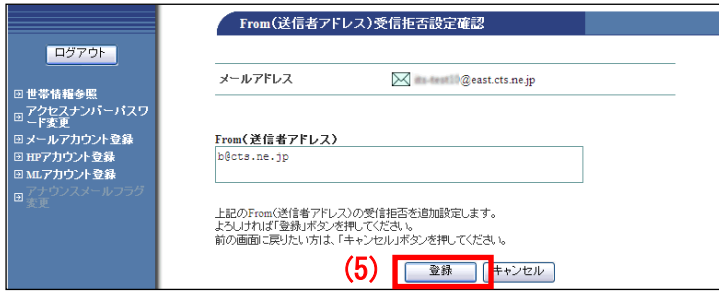
(2) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。設定を追加する場合は「設定」ボタンをクリックします。

(3) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」画面が表示されます。注意事項を確認し、From(送信者アドレス)欄に必要な文字列を入力します。

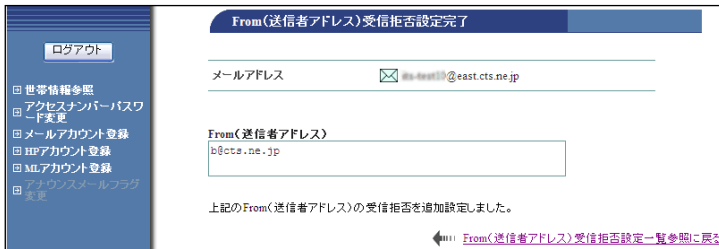
(4) 入力が完了したら「次へ」ボタンをクリックします。

【注意事項】

- ・「From(送信者アドレス)受信拒否設定」は、1回に20件まで登録可能です。登録数自体の上限はありません。
- ・From(送信者アドレス)の欄には既に登録したアドレス(重複したアドレス)は入力しないでください。
- ・複数アドレスを登録する場合は、改行してください。
- ・「From(送信者アドレス)受信拒否設定」では、登録したアドレスを後方一致で検索します。ドメイン(@から後ろの部分)のみを指定した場合は、該当ドメインすべてのメールが拒否の対象となります。アドレス部分(@から前)のみを指定した場合は、拒否の対象とならない場合がありますので、ご注意ください。
- ・アドレス1件につき最大320文字までの上限があります。
- ・拒否設定に該当したメールは「どこでもメール」の迷惑メールフォルダに7日間保存されます。



(5) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定確認」画面が表示されます。内容に問題なければ、「登録」ボタンをクリックします。



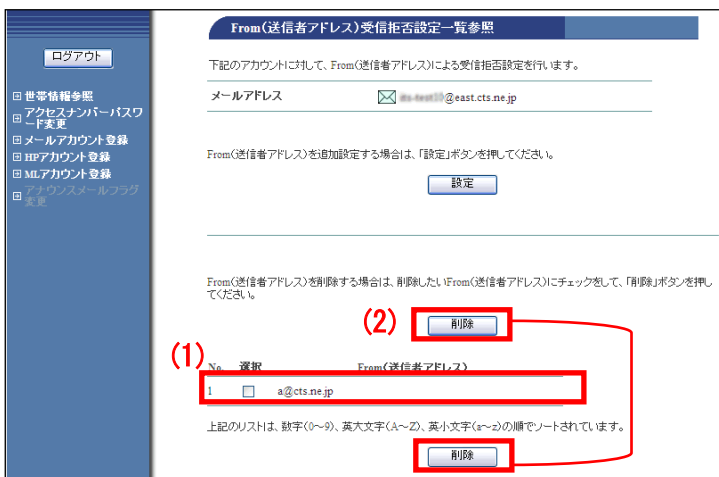
(6) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、From (送信者アドレス) での受信拒否設定は完了です。

■設定した項目を削除する場合

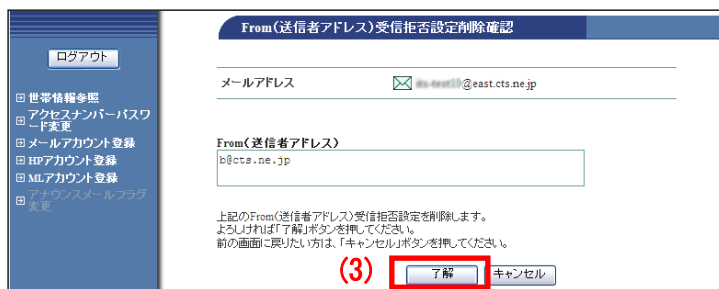
設定した項目を削除するには、個別に削除する方法と、設定を一括で削除する方法があります。

▼個別に削除する方法

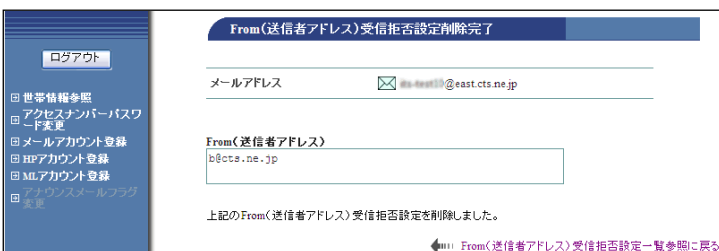


(1) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定一覧参照」画面を表示します。2箇所ある「削除」ボタンが、個別削除専用です。

(2) 「削除」ボタン間にあるリストから、削除する項目の「選択」チェックボックスで選択し、上下いずれかの「削除」ボタンをクリックします。



(3) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定削除確認」画面が表示されます。内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(4) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定削除完了」画面が表示されます。

以上で、設定の個別削除は完了です。

▼一括で削除する方法

From(送信者アドレス)受信拒否設定一覧参照

下記のアカウントに対して、From(送信者アドレス)による受信拒否設定を行います。

メールアドレス

From(送信者アドレス)を追加設定する場合は、「設定」ボタンを押してください。

From(送信者アドレス)を削除する場合は、削除したいFrom(送信者アドレス)にチェックをして、「削除」ボタンを押してください。

No.	選択	From(送信者アドレス)
1	<input type="checkbox"/>	a@cts.ne.jp

上記のリストは、数字(0～9)、英大文字(A～Z)、英小文字(a～z)の順でソートされています。

登録されている全てのFrom(送信者アドレス)を削除する場合は、「全て削除」ボタンを押してください。

(1)

(1) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定一覧参照」画面を表示します。
「全て削除」ボタンが、一括削除専用です。

登録した設定を一括削除する場合は「全て削除」ボタンをクリックします。

From(送信者アドレス)受信拒否設定完全削除確認

下記のアカウントに対して、登録されているFrom(送信者アドレス)受信拒否設定を全て削除します。

メールアドレス

よろしければ「了解」ボタンを押してください。
前の画面に戻りたい方は、「キャンセル」ボタンを押してください。

(2)

(2) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定完全削除確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。

From(送信者アドレス)受信拒否設定完全削除最終確認

本当にFrom(送信者アドレス)を全て削除してよろしいですか。

【注意事項】

- 削除したFrom(送信者アドレス)は元に戻せません。

メールアドレス

よろしければ「了解」ボタンを押してください。
前の画面に戻りたい方は、「キャンセル」ボタンを押してください。

(3)

(3) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定完全削除最終確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。

From(送信者アドレス)受信拒否設定完全削除完了

メールアドレス

From(送信者アドレス)を全て削除しました。

(4) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定完全削除完了」画面が表示されます。

以上で、設定の一括削除は完了です。

● 「Subject (件名) 受信拒否設定」をする

(1) 「受信拒否設定選択」画面で「Subject (件名) 受信拒否設定」リンクをクリックします。

(2) 「Subject (件名) 受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。

設定を追加する場合は「設定」ボタンをクリックします。

(3) 「Subject (件名) 受信拒否設定」画面が表示されます。

注意事項を確認し、From (送信者アドレス) 欄に必要な文字列を入力します。

(4) 入力が完了したら「次へ」ボタンをクリックします。

【注意事項】

- ・「Subject (件名) 受信拒否設定」は、1 回に 20 件まで登録可能です。登録数自体の上限はありません。
- ・Subject (件名) 欄には、半角カナでは入力できません。
- ・複数の件名を登録する場合は、改行してください。
- ・1 つの Subject (件名) は、2 文字～320 文字まで入力できます。
- ・「From (送信者アドレス) 受信拒否設定」は部分一致となります。「hello」を指定した場合、「hello」を含むすべてのメールが対象となります。
- ・拒否設定に該当したメールは「どこでもメール」の迷惑メールフォルダに 7 日間保存されます。

Subject(件名)受信拒否設定確認

メールアドレス

Subject(件名)

上記のSubject(件名)の受信拒否を追加設定します。
よろしければ「登録」ボタンを押してください。
前の画面に戻りたい方は、「キャンセル」ボタンを押してください。

(5)

(5) 「Subject (件名) 受信拒否設定確認」画面が表示されます。
問題なければ「登録」ボタンをクリックします。

Subject(件名)受信拒否設定完了

メールアドレス

Subject(件名)

上記のSubject(件名)の受信拒否を追加設定しました。

[Subject\(件名\)受信拒否設定一覧参照に戻る](#)

(6) 「Subject (件名) 受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、設定は完了です。

● 「ヘッダー受信拒否設定」をする

受信拒否設定選択

下記のアカウントに対して、メールの受信拒否設定を行います。

メールアドレス

[From\(送信者アドレス\)受信拒否設定](#) 設定なし

[Subject\(件名\)受信拒否設定](#) 設定なし

(1) [ヘッダー受信拒否設定](#) 設定なし

(1) 「受信拒否設定選択」画面で「ヘッダー受信拒否設定」リンクをクリックします。

ヘッダー受信拒否設定一覧参照

下記のアカウントに対して、不正なヘッダーを持つメールの受信拒否設定を行います。

メールアドレス

ヘッダー受信拒否設定 設定なし

設定内容を変更する場合は、「設定」ボタンを押してください。

(2)

(2) 「ヘッダー受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。設定する場合は「設定」ボタンをクリックします。

ヘッダー受信拒否設定

下記のアカウントに対して、ヘッダーによるメール受信拒否設定を行います。

【注意事項】

- ヘッダー受信拒否設定を解除する場合は、チェックボックスのチェックをはずして設定してください。
- 受信拒否されたメールは、迷惑メールフォルダに隔離されます。
- 隔離されたメールの保存期間は7日間です。期間を過ぎると自動的に削除されます。
- 隔離されたメールは、「どこでもメール」で確認することができます。

メールアドレス

ヘッダー受信拒否設定

From:ヘッダー自体が存在しない

From:ヘッダーの中身が空(From:< >)

From:ヘッダーの中身が空(From:)

Subject:ヘッダー自体が存在しない

Subject:ヘッダーの中身が空(Subject:)

受信を拒否する設定内容を選択して、「次へ」ボタンを押してください。
入力欄の値を画面表示直後の状態に戻したい場合は、「リセット」ボタンを押してください。

(4)

(3) 「ヘッダー受信拒否設定」画面が表示されます。

【注意事項】を確認して、必要な項目にチェックを入れます

(4) チェックが終わったら「次へ」ボタンをクリックします。

■ヘッダー受信拒否設定の項目説明

From : ヘッダ自体が存在しない	通常はあるべきFromヘッダーそのものが存在しないメールを拒否する
From : ヘッダの中身が空 (From : <>)	Fromヘッダーに差出人メールアドレスが存在しないメールを拒否する
From : ヘッダの中身が空 (From :)	同上
Subject : ヘッダ自体が存在しない	通常はあるべきSubjectヘッダーそのものが存在しないメールを拒否する
Subject : ヘッダの中身が空 (Subject :)	Subject (件名) に何も入力されていないメールを拒否する ※比較的通常のメールでもケースが多いため、設定にはご注意ください

ヘッダー受信拒否設定確認

メールアドレス hoshikawa@east.cts.ne.jp

From:ヘッダ自体が存在しない

From:ヘッダの中身が空(From:<>)

ヘッダー受信拒否設定 From:ヘッダの中身が空(From:)

Subject:ヘッダ自体が存在しない

Subject:ヘッダの中身が空(Subject:)

上記の内容で設定します。
よろしければ「登録」ボタンを押してください。
前の画面に戻りたい方は、「キャンセル」ボタンを押してください。

(5)

(5) 「ヘッダー受信拒否設定確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「登録」ボタンをクリックします。

ヘッダー受信拒否設定完了

メールアドレス hoshikawa@east.cts.ne.jp

From:ヘッダ自体が存在しない

From:ヘッダの中身が空(From:<>)

ヘッダー受信拒否設定 From:ヘッダの中身が空(From:)

Subject:ヘッダ自体が存在しない

Subject:ヘッダの中身が空(Subject:)

上記の内容に設定しました。

◀ 戻る | [ヘッダー受信拒否設定一覧参照に戻る](#)

(6) 「ヘッダー受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、設定は完了です。